

評価項目及び評価基準

1 評価点

評価点の算出方法は、次の合計点数とする。

$$\begin{array}{rccr} \text{企画審査点数} & + & \text{価格審査点数} & = & \text{合計点数} \\ (90\text{点満点}) & & (10\text{点満点}) & & (100\text{点満点}) \end{array}$$

2 企画審査点の点数化の方法

選定委員1人当たりの企画審査点の配点は、90点とする。また、表1評価項目及び配点（以下「表1」という。）に示す評価項目ごとに、表2評価基準（以下「表2」という。）で示す基準により評価し、各選定委員が項目ごとに算出した点数の合計を企画審査点数とする。なお、各評価項目の点数及び企画審査の点数の計算方法は、次に掲げるとおりとする。

(1)各評価項目の点数＝表1の各項目の配点×表2の評価による配分率

※少数点第2位まで求める（小数点第3位以下は切り捨てる。）。

(2)企画審査点数＝前号で算出した各評価項目の点数の合計

※少数点第2位まで求める（小数点第3位以下は切り捨てる。）。

表1 評価項目及び配点

企画審査項目	評価項目	配点
1 業務実施方針・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の目的を十分に理解し、適格かつ具体的な業務実施方針が提案されているか。 ・業務実施方針に基づいた実施計画（実施フロー・スケジュール）が明確に示されているか。 ・実行計画は、実行可能な内容となっており、効率的かつ確実に実施する工夫がなされているか。 	10
2 業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・直近5か年で類似事業の実績を有しているか。 ・本業務を確実かつ円滑に遂行できる運営体制が確保されているか。 ・事業実施に必要な実行力やノウハウはあるか。 	20
3 会場設営業務	<ul style="list-style-type: none"> ・実施内容は仕様書に沿ったものとなっているか。 	15
4 運営・進行業務	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフは十分な人数、体制が確保されているか。 ・救護体制、連絡体制は十分なものとなっているか。 	

5 広報・告知業務	<ul style="list-style-type: none"> ・効果が期待できる計画となっているか。 ・メディア、SNSを有効に活用しているか。 ・事故や怪我等の安全対策がなされているか。 	15
6 警備業務	<ul style="list-style-type: none"> ・警備員は十分な人数、体制が確保されているか。 ・交通誘導や雑踏対策など、来場者の安全を十分に考慮した計画となっているか。 ・有資格者や専門性の高いスタッフの配置がなされているか。 	15
7 案内誘導等業務	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフは十分な人数、体制が確保されているか。 ・案内誘導、動静監視により、来場者が安全に観覧できるような計画となっているか。 	10
8 その他の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載した項目以外に独自の具体的な提案がなされているか。また、その内容は妥当か。 	5
合計		90

表2 評価基準

評価	評価内容	点数の算出方法（配分率）
A	特に優れている	配点 × 100%
B	優れている	配点 × 75%
C	普通	配点 × 50%
D	やや劣る	配点 × 25%
E	劣る	配点 × 0%

3 価格審査の点数化方法

価格審査の配点は、10点とする。価格審査における価格審査点数は、次の式によって算出する。

(例)

$$\text{価格審査点数} = (\text{最低見積価格} / \text{提案価格}) \times 10 \text{点}$$

※少数点第3位以下は切り捨てる。

4 同点の場合

審査の結果、最も合計点数が高い者が複数あるときは、審査委員の多数決により優先交渉者を選定する。